

次の課題は、「より個別性が高いケース」

- ・動ける医療的ケア児
- ・成人 医療的ケア者
- ・重心児かつ医療的ケア児でも、まだ支援が行き届いてないケースも。
 - 学校つきそい何年も ■ 呼吸器っこの個別の付き添い
 - 正社員勤務の保護者と医療的ケアの両立 ■ 保育園、幼稚園



さらに神奈川県内のヒアリングをしていくと・・・

- ・救急搬送先が遠い地域がある。
あるいは、病院によってモニターアラートがなくても病室に来てもらえない、なかなか来てもらえないということがある。（入院、レスパイトともに）
- ・当事者交流の地域格差

